

大正十四年十二月二十一日

神奈川縣鶴見町土工夫騷擾事件、顛末

内務省警保局調

目次

- 一 事件、概要及警察、措置
- 二 事件前後、日録
- 三 事件、詳細

神奈川縣橘樹郡鶴見町土工夫騷擾事件

一 事件、概要

神奈川縣橘樹郡鶴見町所在東京電力株式會社火力發電所建設工事請負ニ關シ同地方同業者間ニ相當、勢力ヲ有セル三谷秀組ト松尾、青山組ト間ニ紛議ヲ生シ居リシカ偶々客年十二月二十一日午後三

時頃東京方面ヨリ右紛議見舞ト稱シテ鶴見町所在
松尾組事務所ヲ訪問セムトシタル十數名ノ乗車セル自
動車運轉手カ道ニ迷ヒ同町所在反對派三谷秀
組事務所附近ニ到リタル爲三谷秀組ノ配下ハ松尾、青
山組ノ襲撃シタルモノト誤認シ三名ニ重傷ヲ負ハシメタルニ端
ヲ發シ兩派ニ屬スル土工夫ハ各戎器、兇器ヲ携帯シテ爭

關シ遂ニ死者二名負傷者六十三名ヲ失スニ至レリ

二、警察措置

右、如ク多衆聚合シテ殺傷、暴行ヲ爲シ地方住民ヲ

シテ恐怖戦慄セシメタルハ甚タ遺憾トスル所ナリト雖本件

紛議ノ發生スルヲ視察警戒ニ從事セシムル爲相當ノ警告官吏ヲ應援セシメ且土工夫等ノ所持セル武器火器

神奈川縣橘樹郡鶴見町土工夫騷擾事件前後ノ日録

一十二月十七日

青山美代吉 松尾嘉右衛門、両名ハ三谷秀組ト抗爭セム
コトヲ決意シ中田峯四郎ニ対シ兄弟分、絶縁狀ヲ送ル

一十二月十八日

所轄警察官署ニ於テ三谷秀組及松尾、青山組ヲ嚴重視察
警戒ス

一十二月十九日

(1) 三谷秀組六七十名鶴見町所在東京電力株式会社火力発電所工事場ニ集合シ一方松尾、青山組ニ於テモ之カ対
抗準備ニ著手ス

我器
光器
ヲ
任意
擅
劣
ス
ル
コ
ト
ヲ
命
ス

(ホ) 午後三時過松尾組ニ対シ爭議見舞ノ為ニ東京ヨリ來リタル十数名ハ其ノ乗車セル運轉手ノ過失ニ依リ三谷秀組事務所附近ニ到リシ為三谷秀組ハ之ヲ襲撃ト誤認シ三名ニ重傷ヲ負ハシム

(ハ) 午後四時過松尾、青山組ノ配下ハ武器、光器ヲ携帯シテ警戒線ヲ突破シ、三谷秀組ヲ襲撃シ争鬭ヲ開始ス

(ト) 午後五時警察部長ハ保安高等ノ各課長ヲ率ヒテ現場ニ
到著シ鎮壓、警戒ノ指揮ニ當リ午後六時三十分頃迄ニ
應援ノ五警察署長以下警察官吏二百名憲兵二十八名到
著シタルヲ以テ之ヲシテ土工夫ノ集合セル場所ヲ包圍
シ且現場附近ノ通路ヲ遮斷シ其ノ進出ヲ防止ス

(4) 午後八時大體鎮靜ス此ノ間現場ニ於テ鎮壓ニ從事セシ

ハ警察官吏三百九十二名憲兵二十八名ナリ

(1) 午後八時半ヨリ十一時迄、間ニ列著シタル警察官吏二百四十名ハ騷擾地ノ交通ヲ遮断シ犯人ノ逃走及應援ニ來ル者ヲ阻止シ二十七名ヲ檢束ス

(X) 同夜川崎市内ノ三谷秀組ノ配下六十名ハ現場ニ應援セ
ムトシタリヲ以テ中途之ヲ阻止シ内二名ヲ檢束シ拳銃
一ステツキ一ヲ押收シ尚同市ヨリ應援ノ為鶴見町ニ發
奔セシメサル様三谷秀組幹部ニ諭示ス當時川崎市ニ於
テ警戒ニ從事セシ警察官吏ハ二百三十二名ナリ
(ル) 午後十時半頃ヨリ翌二十二日午前一時頃迄ノ間ニ警視
廳ヨリ警視以下四百五十九名現場ニ到着ス

六十二月二十二日

(イ) 午前三時ヨリ警察官吏五百七名ヲシテ一斉ニ犯人、檢

拳ニ當ラシノ同日中ニ三百八十六名ヲ檢束シ武器兇器
五百五十五点ヲ押收ス

(四)午前九時頃ヨリ川崎市内ニ集合シ騒擾事犯ニ加ラサル
三谷秀組配下ニ対シテハ武器兇器ノ収領置ヲ為シテ解
散セシム

(ハ)警視廳ヨリノ應援警察官吏ハ午前中憲兵ハ午後引揚
リ

七、參考

(イ)客臘未迄ニ檢拳シタル被疑者數及押收シタル武器、兇器
數尤ノ如シ

一檢拳人負數 四百十六名内譯 松尾青山組 三百五十三名
三谷秀組 六十四名

二押收武器、兇器數 六百二十八点
日本刀七十三、短刀二十、拳銃九、獵銃十七、

内譯 竹槍百五十三、其ノ他二十八種

(ロ)死傷
死亡 二、 負傷 六十三、

(ハ)建築物被害
見積價格約千百五十圓
但シ三谷秀組事務所ヲ中心トシテ附近四十二戸ニ
亘リ建具、羽目板、店鋪硝子等ヲ破壊ス

神奈川縣橘樹郡鶴見町土工夫騷擾事件ノ詳細

一 首魁者ノ同業者間ニ於ケル地位相互ノ關係

(一) 三谷秀組

(1) 三谷秀事金井秀次郎

神奈川縣川崎市南町四八 土木請負業

川崎市會議食堀内末次郎ノ乾兒ニシテ京濱間ニ於ケル同業者間ニ大ナル勢力ヲ有シ関東一帯ニ亘リ多数ノ配下アリ

(2) 中田峯四郎

横濱市磯子町一六八六 土木請負業

三谷秀事金井秀次郎ノ乾兒ニシテ親分三谷秀ノ事務一切ヲ處理シ殆ント其ノ実権ヲ掌握シ居レリ

(二) 松尾、青山組

(1) 松尾嘉右衛門

神奈川縣橘樹郡鶴見町字潮田二一九六 土木請負業

大正九年頃ヨリ土木請負業ヲ營ミ鶴見、川崎方面ニ於テハ中田峯四郎ニ亞キ勢力ヲ有スルニ至リ大正十二年頃中田峯四郎ヲ兄分トシ兄弟ノ縁ヲ結フニ至レリ

(四) 青山美代吉

神奈川縣橘樹郡鶴見町字潮田二一九二 土木請負業

川崎市會議員堀内末次郎、乾兒ニシテ三谷秀事金井秀次郎ノ弟分ナリシカ最近中田峯四郎ノ弟分ト為リ本人亦同業者間ニ相當ノ勢力ヲ有ス

二 騒擾事件ノ原因

(一) 客年六月頃鶴見町所在東京芝浦製作所建築工事ニ際シ其ノ請負人タル鶴見町小林兼吉ニ對シ三谷秀組ハ其ノ勢力ヲ恃ミテ

抗議ヲ申入レ遂ニ紛争ヲ生スルニ至リタルヲ以テ松尾嘉右衛門

門之ヲ仲裁シ両者ヲシテ共ニ工事ヲ請負ハシムルコトト為シ

タルニ右工事著手ノ際小林兼吉側ノ人夫頭ハ三谷秀組ノ配下

ノ者ニ工事現場ニ於テ殺害セラレタルヲ以テ松尾嘉右衛門ハ

三谷秀組ノ態度ニ對シ不満ヲ抱クニ至レリ

(二) 客年四月鶴見町所在東京電力株式会社火力発電所第一回基礎

工事ハ会社ニ於テ間組、大林組、有馬組、鴻池組、清水組ヲ

指名シテ入札セシメタル結果間組ニ落札シ間組ハ其ノ事務主

任鈴木堅藏ノ名儀ニ依リ之ヲ三谷秀組ノ中田峯四郎ニ下請負

ヲ為サシメタリ

第二回水路工事亦間組ニ落札シ之ヲ会田峯松ニ下請負ヲ為サ

ニ下車シ同構内横濱タクシー会社ノ自動車三台ニ分乗シ本件
 爭議見舞ノ為鶴見町潮田松尾組事務所ニ向ヒタルニ運転手カ
 道ヲ迷ヒ三谷秀組事務所附近ニ松テ松尾組事務所ノ所在ヲ尋
 ネ居リシヲ三谷秀組ノ配下ハ青山、松尾組ノ襲来シタルモノ
 ト誤認シ日本刀ヲ用ヒテ乗車セル三名ニ重傷（内二名ハ其ノ
 後死亡ス）ヲ負ハシメタリ

五、攝要記、概況並之ニ対スル措置

(一) 右突撃事故ニ因リ松尾、青山組ニ属スル土工夫ハ一時ニ激
 昂シ各武器、兇器ヲ携帶シテ警察官吏ノ警戒線ヲ突破シタ
 リ

當時現場附近ニハ同所ヲ中心トシテ僅ニ百二十八名ノ警察官吏ヲ以テ警戒シ居リシニ過キカリシ為總テ之ヲ現場ニ集

中シ其ノ鎮撫ニ努メタルモ事態容易ナラサルモノアルヲ以テ曩ニ應援ヲ命シタル百名ノ外更ニ横濱市内五警察署長及非番警察官吏全員ニ出動ヲ命スルト共ニ警察部長ハ保安、特別高等及高等、三課長ヲ率ヒテ午後五時現場ニ到着シ鎮壓警戒ノ指揮ニ任シタリ

(二)警戒線ヲ突破シタル松尾、青山組ハ淺野造船所前空地ヨリ
小銃ヲ霰射シツ、三谷秀組事務所ヲ襲ヒ三谷秀組亦之ニ應
シテ爭鬭ヲ為スニ至レリ

曩ニ應援ヲ命シタル神奈川、壽、加賀町、山手、水上等ノ
 各警察署長以下警察官吏二百名ハ午後六時三十分迄ニ現場
 ニ到着シタルヲ以テ部隊ヲ編成シ、爭鬪セル中間ニ入りテ
 解散セシムトシタルモ時恰モ夜間ニ入り土工夫ハ各身ヲ潛メ
 テ間々拳銃、獵銃等ヲ発射スルニ至リ警察官吏之ニ直接シ

テ鎮圧スルハ徒ラニ犠牲者ヲ生シ而モ其ノ効果尠キヲ以テ
 少数ナル三谷秀組ノ事務所ヲ包圍シテ其ノ抵抗ヲ阻止シ漸
 次之ヲ退散セシメ且其ノ後順次到着シタル警察官吏ヲシテ
 現場附近ノ通路ヲ遮断セシメ其ノ進出スルコトヲ防止シ
 ルヲ以テ午後八時頃ニ至リテ大体鎮靜シタリ
 現場ニ於テ鎮圧ニ從事セシハ警察官吏三百九十二名、憲兵
 二十八名ナリ

(三)同夜八時半頃ヨリ十一時迄ノ間ニ到着シタル警察官吏二百
 四十五名中百二十五名ヲ騷擾地周圍道路ノ要所ニ配置シテ
 交通ヲ遮断シ犯人ノ逃走及應援ニ未ル者ヲ阻止セシメ七十
 九名ハ負傷者ノ救護被檢束者ノ看守ニ當ラシメタリ
 同夜十二時迄ノ間ニ二十七名ヲ檢束セリ

(四)川崎警察署管内ニ於テハ騷擾當時三谷秀組ノ配下六十餘名

二團トナリ現場ニ應援セムトシタルヲ途中ニ於テ之ヲ阻止
 シ内二名ヲ檢束シ、且拳銃一、ステッキ一ヲ押收シタリ
 一面金井秀次郎(三谷秀)及其ノ親分堀井末次郎ヲ警察署
 ニ送頭セシメ其ノ配下ヲシテ鶴見町ニ向ハシムルコトナカ
 ラシムル様諭示シタリ
 當時公署管下ニ於テ警戒ニ從事セシ警察官吏ハ二百三十二
 名ナリ

(五)同夜午後八時頃應援ヲ求メタル警視廳管下ノ警察官吏ハ午
 後十時半頃ヨリ翌二十二日午前一時頃迄ニ總數警視以下四
 百五十九名鶴見町ノ現場ニ到着シタルヲ以テ之ニ神奈川縣
 警察官吏ノ一部ヲ加ヘタル五百七名ヲシテ同夜午前三時ヨ
 リ犯人ノ檢挙ニ當ラシメ同日中ニ三百八十六名ハ被疑者ヲ
 檢挙シ武器、兇器五百五十五点ヲ押收シ尚川崎市内ニ集合

セル騒擾事犯ニ加ハラサル三谷秀組配下ニ対シテハ武器、
 兇器ノ収領置ヲ為シテ解散セシメタリ
 警視廳ヨリ、應援警察官吏ハ同日午前中ニ憲兵ハ午後各引
 揚ケタリ

六、検挙人負竝押収武器兇器数

容臘末迄ニ検挙、押収シタモノ、左ノ如シ、

(一) 検挙人負總数

四百十六名	内譯	松尾青山組	三百五十三名
		三谷秀組	六十四名

(二) 押収武器、兇器数

日本刀	七十三	拳銃	九
短刀	二十	獵銃	十七

竹槍	百五十三	鐵棒	十八
棍棒	二十八	其ノ他	二十五種
洋杖	十八		

合計 六百二十八点

備考

右ノ内竹槍ハ主魁者カ配下ニ命シテ数日前以來製作シ
 タルモノ、如ク松尾、青山組ニ於テ其ノ半数ハ當日製
 作シ他ノ武器、兇器等ハ集合ノ際密ニ携帶シ来リタル
 モノ、如ク他方面ヨリ取纏メ運搬シタル形跡ナシ

七、死傷其ノ他ノ被害

(一) 死傷

松尾青山組	死亡	二	負傷	十九
-------	----	---	----	----

三谷秀組

死亡ナシ

負傷 三十二

事件ニ関係ナキ者

負傷 男 六

警察官吏

負傷 女 二

憲兵

負傷 三

計 死亡 二

負傷 六十三

(二)建築物ノ被害

四十二棟

被害額約千百五十四

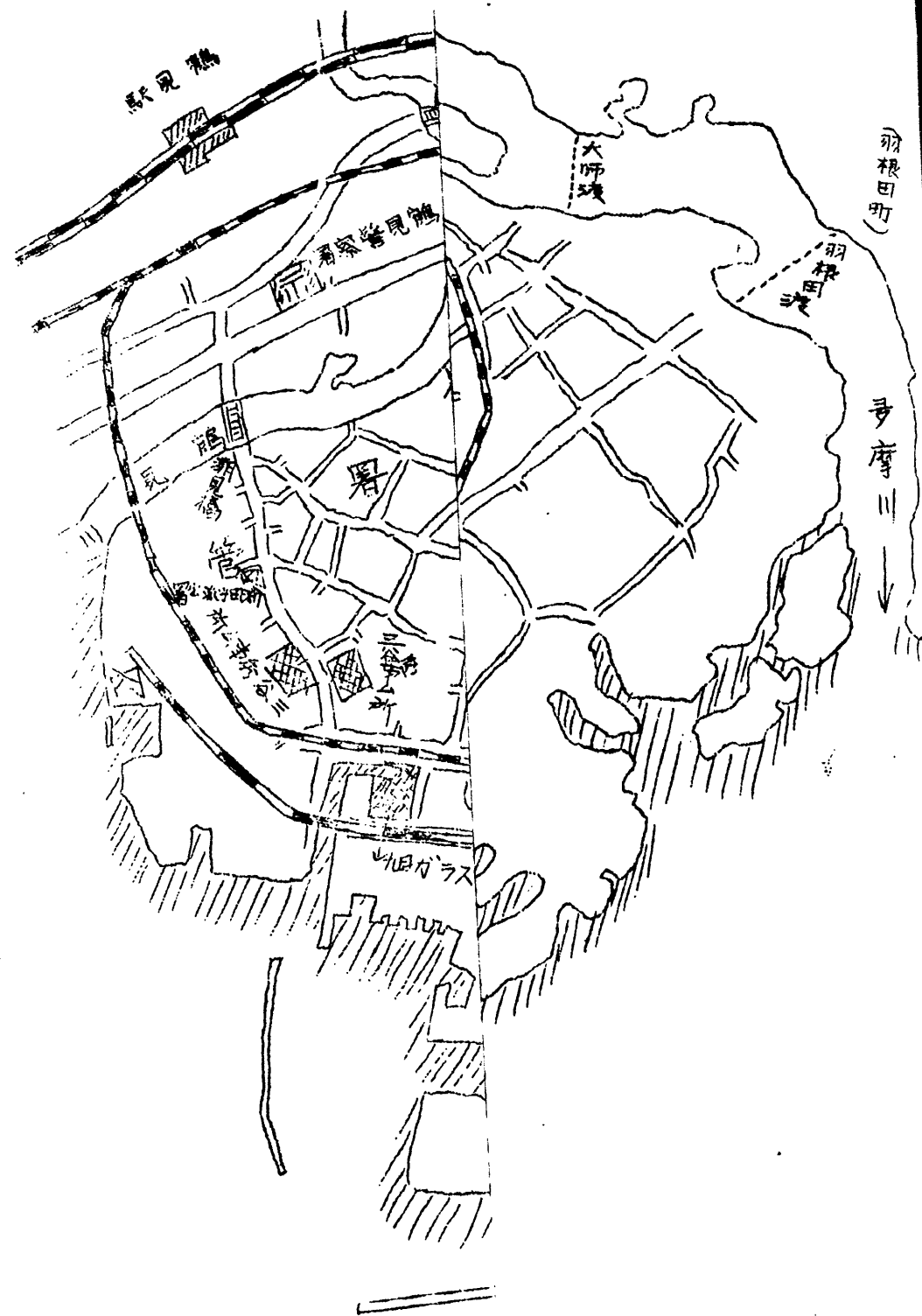
備考

三谷秀組事務所ヲ中心トシテ附近三四十間ノ範圍ニシテ建具、羽目板、店舗硝子戸等ヲ損壞セリ

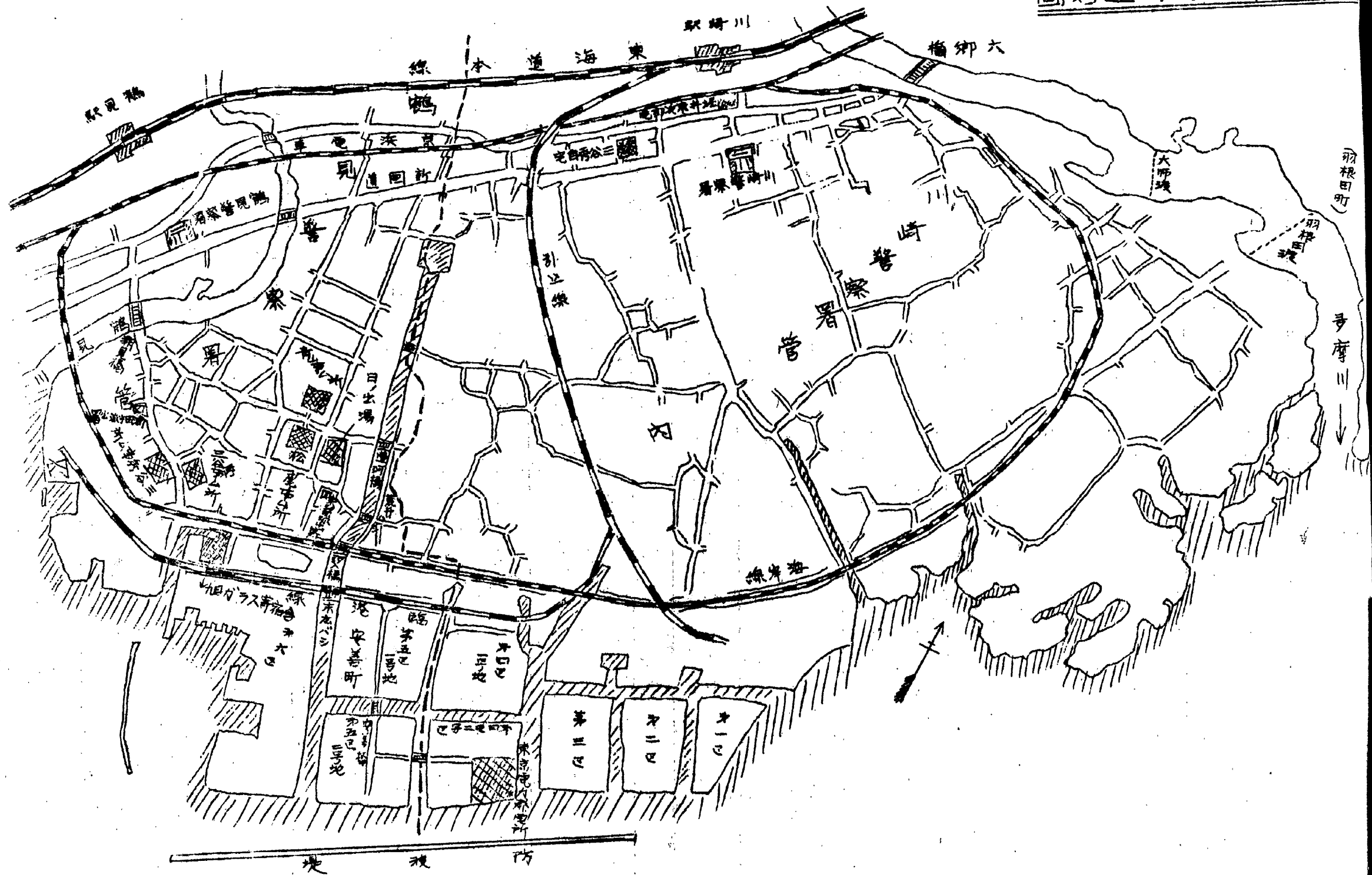
八、事件發生當時ノ手配

神奈川縣下鉄道沿線各警察官署ニ対シ應援ノ為少部ヤムト
スル者ヲ阻止シ尙携帯スル武器、兇器等ノ収領置ヲ為スコ
トヲ命シ警視廳、愛知、岐阜、静岡、大阪、京都、兵庫、
千葉、埼玉ノ各府縣ニ対シテモ同様ノ手配ヲ為シタリ
要スルニ本件ノ如ク多数徒党ヲ組ミテ殺傷暴行ヲ為シ地方住民
ヲ恐怖戰慄セシメタルハ甚タ遺憾トスル所ナリト雖警察當局ニ
於テ之ヲ未然ニ防止スル為前頭ノ如ク大ニ努ムル所アリシモ其
ノ半ニシテ豫期セサル事故ニ因リ斯ル騷擾事件ヲ惹起シタルモ
ノニシテ之ヲ警戒、鎮壓ニ関シテハ警察官憲ニ於テ事前ヨリ相
當努力シ居リタルハ勿論ニシテ警察ノ措置大ナル過誤アリトハ
認め難シ

騷擾事件現場附近略図



騷擾事件現場附近圖



裏面白紙